

事務事業名		佐野市ボランティア協会支援事業				評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	5 市民みんなで作る夢のあるまちづくり				担当組織	担当部	行政経営部	担当課	市民活動促進課	
	政策	1 人権を尊重した市民参加によるまちづくり				担当係	市民活動促進係	担当課長名	中村 正江		
	施策	1 市民と協働した地域づくりの推進				新規事業・継続事業		継続事業			
	基本事業	2 市民活動団体への支援と連携強化				実施計画事業・一般事業		一般事業			
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	1953	一般	2	1	14	佐野市ボランティア協会支援事業					
	事業区分						市単独事業・国県補助事業		市単独事業		
事業計画	単年度繰り返し		事業期間	18年度～ 年度		根拠法令 条例等	佐野市ボランティア協会交付金交付要綱				
	事業区分						任意的事業・義務的事業		任意的事業		
	事業区分						実施方法		直営		
事業区分						事業分類		支援事業			
事業区分						リーディングプロジェクト		該当なし			
事業区分						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)

事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)	平成27年度実績(平成27年度に行った主な活動内容)					
ボランティアの中核組織である佐野市ボランティア協会に補助金を交付し、社会貢献を行うボランティア団体の活動を育成する。 ※佐野市ボランティア協会は、ボランティア活動によって市民生活の向上に貢献することを目的に、団体・個人ボランティアの活動が円滑に進められるよう活動する組織。27年度末は団体23、個人11が加入。	・佐野市ボランティア協会の事業費助成 交付額100,000円 団体事業-こどもの国の事業協力(こどもフェスティバル、新春正月遊び)、秀郷まつりの協力(子ども広場、清掃)、社会福祉協議会の事業協力(ふれあいフェスティバル)、情報紙「かけ橋」の発行					
活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(見込)	29年度(見込)
交付金交付回数	回	1	1	1	1	

② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)

佐野市ボランティア協会	対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(目標)	29年度(目標)
	佐野市ボランティア協会加盟団体数	団体	22	23	22	22	

目的 ③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)

佐野市ボランティア協会の運営が安定し、目指す事業を実施できる。	成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(目標)	29年度(目標)
	事業実施回数	回	26	24	15	16	

④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)

市民活動するための環境が整備されている。	上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(目標)	29年度(目標)
	市民活動センターの利用者数	人	15,515	16,274	17,582	16,900	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円	100	100	100	100	0			
	事業費計(A)	千円	100	100	100	100	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			交付金	100	交付金	100	交付金	100	交付金	100
人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2				
	のべ業務時間	時間	100	100	100	100				
	人件費計(B)	千円	389	394	389	389	0			
	トータルコスト(A)+(B)	千円	489	494	489	489	0			

事務事業名	佐野市ボランティア協会支援事業	担当部	行政経営部	担当課	市民活動促進課	担当係	市民活動促進係
-------	-----------------	-----	-------	-----	---------	-----	---------

(3)事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成14年の佐野市ボランティア協会設立以来、協会に対しては社会福祉協議会を通じ、また平成18年以降は市が直接交付金を交付し活動を支援している。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	NPOやボランティア団体の公益活動に期待が高まっている。特に、東日本大震災の復旧には、多くのボランティアが参加している。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	交付金が減少する中で、協会関係者より増額の要望があった。

(4)前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
事業のやり方改善(成果向上の見直し)	・佐野市ボランティア協会に対しては、会費の見直しや加入団体を増やすことを検討するよう促す。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	
	結びついている	理由・改善案 ボランティアの中核組織である佐野市ボランティア協会を支援することは、市内の市民活動を行う団体の活動支援につながるものであり、市の政策体系に結びついている。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	
	市が行わなければならない	理由・改善案 本市は、市民活動による協働のまちづくりを推進しており、主体となるNPOやボランティア団体への支援は市が意図して行うべきである。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	
	妥当である	理由・改善案 交付金はボランティア活動の中核である佐野市ボランティア協会に交付し、幅広いボランティア活動への活用を期待するものであり、対象と意図は合っている。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	
	成果向上余地がある程度ある	理由・改善案 佐野市ボランティア協会が、会費見直しなどで会員増などで、事業の活性化を図る。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	
	類似事務事業はない	理由・改善案 類似事務事業名
	*類似事務事業があれば、名称を記入	
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	
	削減の余地はない	理由・改善案 佐野市ボランティア協会に対する交付額は、補助金等見直しに関する提言書に基づき見直ししており、削減の余地はない。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	
	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案 本事業は、市民との協働のまちづくりを推進するため、その中核となる団体に支援を行うものであり、団体としても会費を集めている。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	
	ボランティア活動が市民に浸透し、ボランティア育成支援の必要がなくなったとき。	

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1)今後の事務事業の方向性	(2)改革・改善による期待効果	(3)改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																		
事業のやり方改善(成果向上の見直し) *評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。) 佐野市ボランティア協会に対して、会費見直しや会員増加を検討し、事業を実施していく体制づくりを進めてもらう。	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上	○		維持		×	低下	×	×	佐野市ボランティア協会の活動を活性化するためにボランティアそのものに対する市民意識を高める必要がある。
	コスト																			
	削減	維持	増加																	
成果	向上	○																		
	維持		×																	
	低下	×	×																	